

◎ 第4次横須賀市子ども読書活動推進計画（素案）について

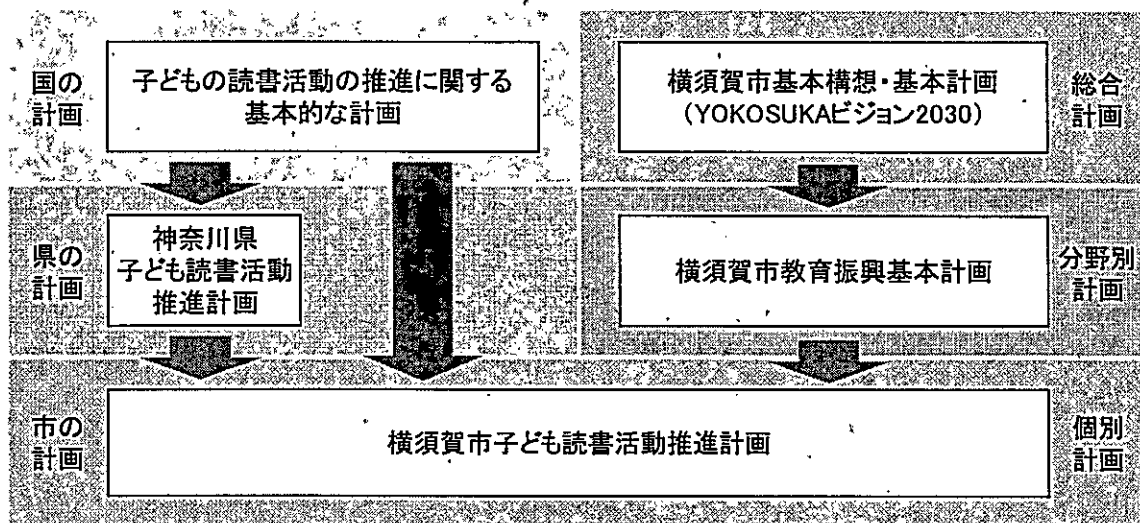
1 計画策定の趣旨

子どもの読書活動の推進に関する法律第9条第2項に基づき、本市における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえた施策についての計画である「横須賀市子ども読書活動推進計画」を定め、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

2 計画の位置付け

横須賀市子ども読書活動推進計画は、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」および神奈川県「かながわ読書のススメ～神奈川県子ども読書活動推進計画」を基本として策定する市町村子ども読書活動推進計画です。

また、横須賀市基本構想・基本計画（YOKOSUKAビジョン2030）および横須賀市教育振興基本計画に基づく個別計画です。



3 計画期間

横須賀市子ども読書活動推進計画は、第1次計画を平成19年1月に、第2次計画を平成25年3月に、第3次計画を平成30年2月に策定しました。令和3年度は第3次計画の最終年度であることから、第4次計画を策定します。

第4次計画の計画期間は、令和4年度（2022年度）から令和7年度（2025年度）までの4年間です。

横須賀市子ども読書活動推進計画			
第1次計画 H19～H24 (2007～2012) 6年間	第2次計画 H25～H29 (2013～2017) 5年間	第3次計画 H30～R3 (2018～2021) 4年間	第4次計画 R4～R7 (2022～2025) 4年間

4 計画の対象

子ども読書活動推進計画は、0歳から18歳までの子どもを対象とした施策に関する計画です。

5 基本方針・目標

ブックスタート事業の開始やおはなし会の充実等により、新生児から未就学児童、小学校低学年児童への取り組みに重点が置かれていた第1次計画に続いて、第2次計画では小学生、中学生への取り組みに重点を置き、学校図書館に関する取り組みの充実が図られました。さらに第3次計画では、乳児から未就学児への取り組みを重点に加え、3歳児健康診査時のブックリスト配付を開始するとともに、学校配送便の新設などの成果をあげることができました。

第4次計画では、以下の総合的な目標のもと、子どもの発達段階に応じた取り組みの体系とします。そして、発達段階ごとに目標と重点を掲げ、一人一人の子どもを取り巻く状況や個性に応じた、子ども読書活動の更なる推進を図ることとしています。

第4次計画の目標

「子ども自らが本と出会い・楽しみ・学ぶ、豊かな読書活動の推進」

6 取り組みの体系

	目標・重点	主な事業
子どもの発達段階に応じた取り組み	乳児期 目標：家庭における読書活動への支援 重点：・ブックスタート事業 ・わらべ歌や手遊びを取り入れたおはなし会	・ブックスタート事業 ・図書館デビュー応援事業 ・おはなし会 (わらべ歌や手遊びの伝承)
	幼児期 目標：時期と個性にあった本との出会いへの支援 重点：・ブックリスト配付 ・図書館等の各種イベント	・幼児へのブックリスト配付 ・親子で楽しめるイベント ・市立図書館の見学会
	小学生 目標：自ら本に親しむことができる児童の育成 重点：・学校図書館の利活用 ・学校と市立図書館の連携	・学校図書館の学習活動での利活用 ・学校と市立図書館の連携 ・児童・生徒の読書活動に関わる人材の育成 ・学校の実態に応じた読書関連イベント等
	中学生 目標：読書を通じて自分の世界を広げることができる生徒の育成 重点：・学校図書館の利活用 ・学校における読書活動	
	高校生 目標：読書を通じて人生を豊かにできる生徒の育成 重点：・市立図書館から高校生向け読書情報の提供 ・市立図書館における高校生向けイベント	・市立図書館における中高校生向けイベント ・市立図書館ホームページ等における高校生向け読書関連情報の発信
環境整備	読書活動推進における環境整備 ・市立図書館の整備と蔵書の充実 ・関係団体との連携（社会教育関係・読書ボランティア団体） ・さまざまな障害のある子どもや、外国語を母国語としている子どもへの読書環境の整備	・市立図書館の整備と蔵書の充実（電子書籍の導入検討） ・関係団体との連携（社会教育関係・読書ボランティア団体・点字図書館） ・外国語・バリアフリー図書の整備

・電子書籍の利活用

7 計画の検討体制

計画策定に当たっては、「横須賀市子ども読書活動推進計画改定検討委員会」に諮問しています。検討委員会の構成は、学識経験者として関東学院大学教授、専門知識を有する者として国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員、市立小学校及び市立中学校各校長会代表、子ども読書活動関係団体代表者と市民公募委員2名の7名です。

下部組織として、庁内の職員で構成する子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議を設置し、具体的な検討作業を行っています。

8 第3次計画からの主な変更点

(1) 目標について

様々な機会を通して本に対する興味・関心を深め、子どもが主体的に読書に取り組む姿勢を大切にするため、第4次計画の目標を「子ども自らが本と出会い・楽しみ・学ぶ、豊かな読書活動の推進」としています。

(2) 取り組みの体系について

第3次計画では、「保育園・幼稚園における読書活動の推進」「小中学校における読書活動の推進」など、子どもの所属による取り組みの体系としていましたが、第4次計画では、「乳児期」「幼児期」「小学生」など、子どもの発達段階に応じた取り組みの体系としています。

(3) 成果指標について

- 「1カ月に1冊以上本を読む子どもの割合」を「自分で興味を持って選んだ本を1カ月に1回以上読んだ子どもの割合」に変更します。
- 「市立図書館における児童書の貸出冊数」に加え、「中学生以下人口1人当たりの市立図書館における児童書の貸出冊数」を新規に設定します。
- 「本を読むことが好きな子どもの割合」を新設します。
- 学校と市立図書館との連携については「調べ学習」に加え、「市立図書館見学」「職業体験」など、様々な方法で連携に取り組んだ学校数の指標に変更します。
- 学校図書館が開いている割合については、学校の実態に合った指標に変更します。

9 現在までの検討状況

時 期	内 容
令和3年 2月17日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第1回） 計画策定の検討体制、第3次計画の成果と課題について
3月16日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第2回） 第4次計画の目標について
5月21日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第3回） 計画策定の方向性について
6月10日	横須賀市子ども読書活動推進計画改定検討委員会（第1回） 計画策定の考え方、方向性、スケジュールについて
6月29日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第4回） 第4次計画の取り組み体系・主な事業について
7月13日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第5回） 第4次計画の主な事業、取り組み指標について
7月30日	横須賀市子ども読書活動推進計画改定検討委員会（第2回） 計画の全体構成、取り組みの体系、事業内容等について
10月12日	子ども読書活動推進計画改定検討プロジェクト会議（第6回） 第4次計画素案、パブリック・コメントの実施について
10月28日	横須賀市子ども読書活動推進計画改定検討委員会（第3回） 事業内容、指標、パブリック・コメントの実施等について

10 今後のスケジュール

時 期	内 容
12月1日	計画素案に対するパブリック・コメント手続実施の予告 (広報よこすか12月号)
12月2日	市議会12月定例議会教育福祉常任委員会で計画素案を報告
12月10日	計画素案に対するパブリック・コメント意見募集開始
1月6日	パブリック・コメント意見募集終了
1月	横須賀市子ども読書活動推進計画改定検討委員会（第4回）
2月	教育委員会2月定例会で計画決定 パブリック・コメントの意見と教育委員会の考え方を公表
3月	市議会3月定例議会教育福祉常任委員会で計画を報告